

6 . 日本銀行の仕事

第 5 章 日本の金融システム

- 1 . 経済活動と金融の役割
- 2 . 日本の金融制度
- 3 . マクロ経済と貨幣市場
- 4 . 金融システムと金融政策

金融の役割

貯蓄・投資と資金の過不足

貯蓄と投資

家計 所得は全部使わず貯金をする 貯蓄 ( ) 投資

企業 新たな利益機会を求めて儲けたお金以上に投資する 貯蓄 ( ) 投資

金融機関 家計と企業の資金過不足を結ぶもの

金融機関の種類

日本銀行

普通銀行

中小企業金融機関

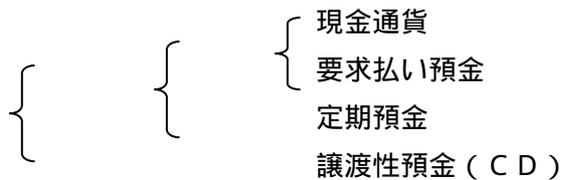
保険会社 ( ) 保険会社、( ) 保険会社

金融市場の種類

短期金融市場 ( 1 年未満 ) ( ) 市場

長期金融市場 ( 1 年以上 ) ( ) 市場

貨幣市場 ( お金の流通量 )



貨幣供給の源泉

= ( . )

= 現金 + 市中銀行の日本銀行預金 + 日本銀行当座預金

#### 金融政策の手段

- ・( ) 今は使われない
- ・( ) 重要
- ・( ) それほど効果がない

金利を変えるとなぜ経済が変化するのか？

金利上昇 企業がお金を借りにくくなる 新たな投資（設備投資）が減る ほかの企業の生産が落ちる 企業で働いているサラリーマンの所得が減る 消費が減る

#### ゼロ金利政策

金利をどんどん下げたっていても景気が良くならないので、最低水準まで下げている。  
コールレートをできるだけ低めにする（短資会社の手数料があるので、0.02%～0.03%）

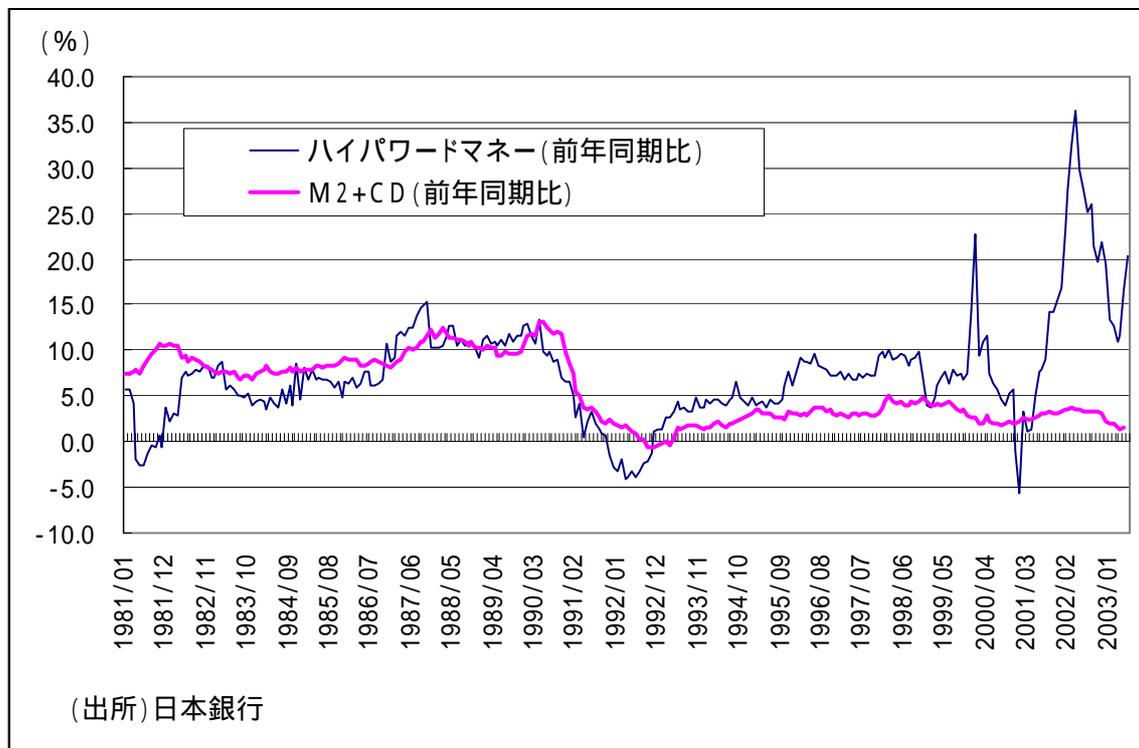
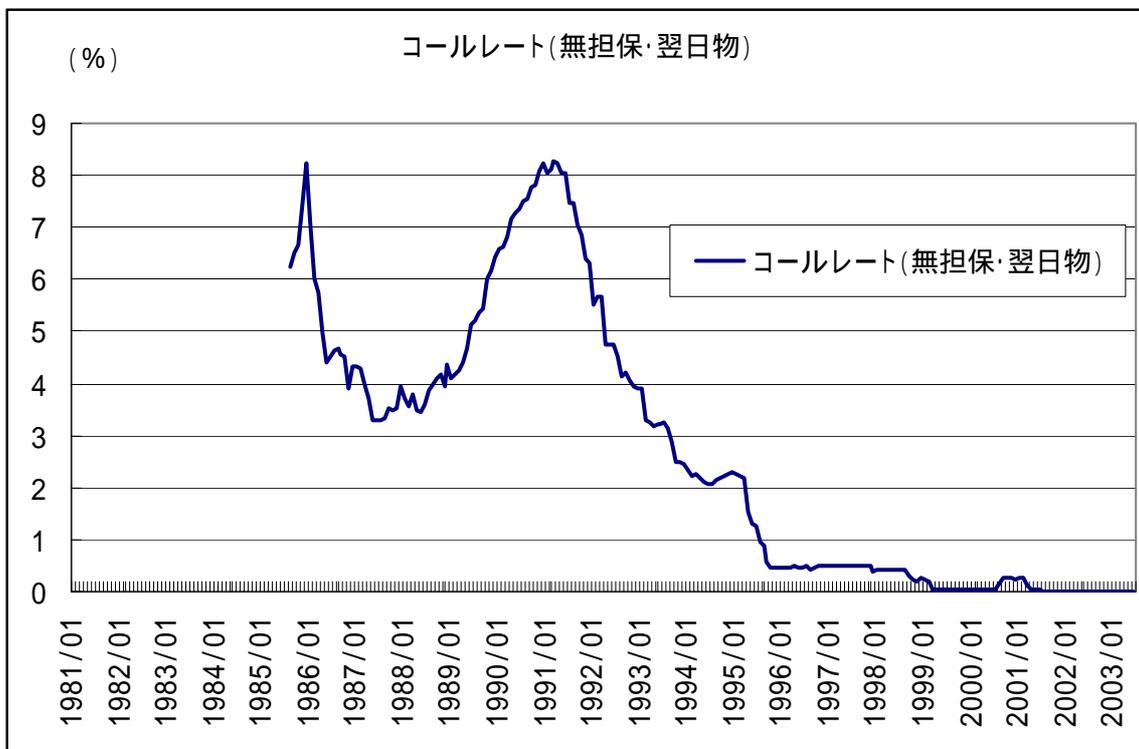
- ・ゼロ金利政策 1999年2月～2000年8月
- ・ゼロ金利政策解除 2000年8月～2001年2月
- ・再びゼロ金利政策 2001年3月～

#### 金融調整目標の変更

2001年3月から

コールレートから日本銀行当座預金残高へ

ゼロ金利政策で、コールレートが目標にできなくなったため。



金融調節方式の変更

日本銀行ホームページより

▽金融政策の運営の枠組みと今回の変更のポイント

